協議会 福祉





令和3年8月発刊

B

滝川市社会福祉協議会は創立70周年を迎え ました。 これからも地域と繋がり、地域に根差した"社協"を目指して取り組んで参ります `のでよろしくお願い申し上げます。

き、 じます。 根ざした社協として活動を行いたく存じますので、旧に倍し と定め、鋭意活動を進めて参りたいと存じます。 行政諸機関のご指導ご鞭撻があってのことと感謝をいたしま 申し上げます。 てのご理解とご協力をお願いし、就任のご挨拶といたします。 お借りし、「ふだんの暮らしが幸せ」であることを願う地域に 同じ『地域で築く つながり 支えあう福祉社会をめざして』 での虐待増加、さらには認知症等々の生活課題等が重なり、 ことは日ごろより、 対策を十分に行い今日に至っておりご安心をいただきたく存 まにはご不便をおかけしました。特に介護事業についてはご 感染症」に遭遇し、社協本来の事業が停滞し、 本人をはじめ家族の皆さまにご心配をいただきました。三密 に改めて気持ちの引き締まりを感じております。 域社会の維持存続が危ぶまれることから基本方針を昨年と 今年は当社協が創立70年、法人化45年を迎えました。この 手不足や生活困窮者、ひきこもり等での孤立化、コロナ禍 この度の役員改選期に伴い、 皆さまには、平素より滝川市社会福祉協議会 コロナ禍の逆境に屈することなく、市民の皆さまの英知を 令和3年度における諸事業は、少子高齢化、 必要最小限の活動に留めたところです。 他の事業につきましては、皆さまのご理解をい

会員をはじめ全市民、関係各位さらには



会長再任にあたってのご挨拶

社会福祉法人 滝川市社会福祉協議会 会長



と略す)の活動に深いご理解とご協力をいただき、心より感謝 前任期当初に予期せぬ出来事として「新型コロナウイ 再度会長の任を仰せつかりましたことに、その責任の 6月23日開催の理事会におい 髙 (以 下 谷 「社協 富士雄 ・ルス 重さ ながり です。 本方針のもと、 行政、



利用者の皆さ

社会福祉法人 副会長 滝川市社会福祉協議会 藤本 文子

まいります。 が出ておりますが状況を見ながら取り組んで これまでの経験を活かし努めてまいります。 てこられました実績と信頼を踏まえ、 たしました。会長をはじめ諸先輩が築き上げ さまのご推挙とご賛同を賜り副会長を拝命 私は、 昨年に続いてコロナ禍のなか、 この度の役員改選に伴い、 運営に影響 理事の皆 自身の

人口

[減少、

担

らせる福祉の町づくりのために微力ではござ よろしくお願い申し上げます。 いますが、努力してまいりますので、どうぞ 祉社会をめざして」とあります。 『絆』を大切に、市民の誰もが安心して墓 が「地域で築く つながり 支えあう福

令和3年度の滝川市社会福祉協議会の基本

協力をお願い申し上げます 安心して生活を送ることの援助が必要です。 関する情報を共有し、 今後とも当協議会に皆さま方のご理解とご 現今のコロナ禍にあっても「地域で築く 10年ぶりに社協の理事に戻って参りました。 各種団体及び町内会が市民の福祉に 支えあう福祉社会をめざして」の基 市民皆さまのご支援が不可欠 高齢化社会においても

副会長

米田

社会福祉法人 滝川市社会福祉協議会

社協だより『ふれあう社会』は共同募金の助成を受けて発行しています

令和2年度 滝川市社会福祉協議会 収支決算

収入	(単位:円)
	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *
介護保険事業収入	64,718,144
障害福祉サービス等事業収入	17,807,332
会費収入	3,016,750
経常経費寄附金収入	159,681
経常経費補助金収入	23,275,000
受託金収入	34,219,088
事業収入	1,024,142
貸付事業収入	171,000
共同募金配分金収入	3,330,354
負担金収入	235,375
受取利息配当金収入	3,879
その他の収入	46,480
施設整備等による収入	1,143,227
その他の活動による収入	37,799,141
合計	186,949,593

当期資金収支差額	△ 2,216,592
前期未支払資金残高	46,331,419
当期未支払資金残高	44,114,827

訪問介護事業

□高齢者のお宅へホームヘルパーが訪問支援しました。 月利用者(平均)132人 延べ訪問 11,162回 10,762時間

障がい福祉サービス事業

□障がい者の方への居宅介護サービス、同行援護サービス、行動援護サービス、移動支援サービスを提供し支援しました。 月利用者(平均)24人 延べ訪問 2.950回 3.745時間

支出 (単位:円) 社協活動拠点 51,093,257 29,479,840 法人運営事業 地域福祉事業 1.801.935 企画広報事業 748.970 ボランティアセンター事業 5,597,444 生活あんしんサポートセンター事業 13,465,068 受託事業拠点 29.083.101 配食サービス事業 16,380,645 友愛訪問サービス事業 3,233,637 福祉除雪サービス事業 9,468,819 介護事業拠点 108,989,827 訪問介護事業 61.610.413 障がい福祉サービス事業 17,807,332 居宅介護支援事業 29,572,082 合計 189.166.185



滝川市社会福祉協議会の玄関前(NTTビル1階) 向かって右側に駐車スペース(3台分)があります。

居宅介護支援事業

□高齢者の皆さんが在宅で安心して暮らせるように居 宅サービス計画を作成し支援しました。

月利用者(平均) 149人 延べ計画作成 1,722件

生活あんしんサポートセンター事業

□日常生活自立支援事業(道社協受託事業) 生活支援員による福祉サービスの利用援助や毎月の お支払いなどの支援を行いました。 相談 28件

利用者 6人 延べ支援 70回

□あんしんお預かりサービス事業

本人との『契約』により日常的金銭管理や書類の預かり等を訪問して支援しました。 相談 24件

利用者数 6人 延べ支援件数 34件

□新型コロナウイルス特例貸付

感染症の影響により、減収・離職された世帯へ特例 貸付の手続きを行いました。 相談 431件

> 緊急小口特例貸付 181件 総合支援資金特例貸付 96件

- □市民心配ごと相談を行いました。 相談 24件
- □生活福祉資金貸付(道社協受託事業)による支援を 行いました。 **貸付 5件 相談 40件**
- □資金の援助を他から受けることが困難な世帯に対して福祉資金貸付による支援を行いました。

貸付 6件 相談 16件

□成年後見推進機関(法人後見実施機関)として、認知症・知的障がい・精神障がいなどによって判断能力が十分でない方の生活や財産に関する権利が守られる取り組みを実施しました。 相談 40件

後見人学習会・研修の開催

≪法人後見事業≫ 受任 5件(後見・保佐) 支援延べ 68件

令和2年度 滝川市社会福祉協議会 事業・決算報告

◆ 滝川市社会福祉協議会の活動についてご報告いたします ◆

法人運営事業

社会福祉法人としての適切な運営と事業の推進を図るべく、コロナ禍でしたが役員の皆さまのご理解・ご協力の下、正副会長会議・理事会・評議員会・各部会等を適時開催しましたが、評議員会については2回とも集合しての会議を避け、書面による開催としました。また、定期監査を実施し、法人運営の適正化を図りました。

地域福祉事業

□福祉団体助成事業

福祉のまちづくり活動に取り組む団体が行う事業に 支援しました。 21団体 24事業 940,000円

□救急医療情報キットを配布しました。

9世帯に配布 (累計1,967世帯)

□被災された会員へお見舞いとして贈呈しました。

災害見舞金の贈呈 1世帯

- □歳末の生活の一助として対象世帯へお見舞金を贈呈 しました。 歳末たすけあい見舞金贈呈 82世帯 909,000円
- ■地域活動・生活支援グッズ貸出・出前カラオケサービスを行いました。

地域活動グッズ1先1台生活支援グッズ71先74台出前カラオケ1先3回

□団体事務局を担い支援しました。 10団体

配食サービス (市受託事業)

栄養士作成の献立に基づいた夕食を定期的に配達し、 安定した食事の提供と安否の確認を行いました。

月 76世帯 延べ 16.920食

友愛訪問サービス(市受託事業)

ヤクルトレディさんが定期的にご自宅へ訪問して安 否の確認を行いました。

月 111世帯 延べ 26,232本

福祉除雪サービス (市受託事業)

一人暮らしの高齢者等で除雪労働力が確保できない 世帯等に対して生活通路の除雪を実施しました。

実施先 321世帯 延べ 11.813回

ボランティアセンター事業

□ボランティアに関する相談、コーディネート、情報 提供を行いました。

相談 85件 派遣 93件 延べ 310人 個人登録 73人 団体登録 83団体 (3,202人)

□ボランティア除雪の調整、ボランティアストーブ点 検の調整を行いました。

除雪実施団体 10団体 実施先 50世帯 3施設 ストーブ点検実施業者 7業者 実施先 24世帯

- □センターだより[こころ]を発行しました。 3回
- □ふれあい電話をかけて電話によるふれあいを提供しました。 利用者 230人

協力ボランティア 7団体 13個人

□お話し相手ボランティアによる訪問を実施しました。

協力ボランティア 3個人

利用者 2人 施設 2カ所

- □ボランティア活動普及事業協力校の指定推薦を行いました。 1 校
- □ボランティア団体の活動拠点を提供支援しました。
- □ボランティア活動保険の加入受付を行いました。

加入者 844人

□愛情銀行預託金品の受入、運用を行いました。

受入 16件 払出 35件

□リングプル等の受入を行いました。

リングプル 630kg 古着 18袋 切手 268円分

□『滝川市支えあい・いきいきポイント事業』

登録されたボランティア活動や百歳体操参加にポイントを付与し環元申請等の手続きを行いました。

登録利用者 支えあい 238人

いきいき 585人

登録施設数 57施設 ポイント還元 支えあい 150人

いきいき 359人

企画広報事業

- ■社協だより「ふれあう社会」を発行しました。 3回
- □ボランティア団体の協力により、視覚障がい者のお 宅へ声の社協だよりを送付しました。

20世帯・(貸出し用として市内施設へ5本送付)

- □職員研修会を実施しました。 受講 29人
- □社協ホームページ機能の拡充、適時社協活動の情報 提供に努めました。

令和3年度 滝川市社会福祉協議会事業計画・予算

社会福祉協議会は令和3年度次のとおり取り組みます。

『地域で築く つながり 支えあう福祉社会をめざして』

1. 権利擁護事業の推進

認知症の症状や物忘れ、知的障害、精神障害などにより、日常生活を営むのに支障がある方に対して、地域で安心して生活を送ることができるよう福祉サービスの利用援助を行うことによりその者の権利擁護に資することを目的とする権利擁護事業を推進します。

この事業の実施にあたり、金銭管理等支援事業要綱を整備し、本人との「契約」に基づき、福祉サービスの利用援助を中心として必要に応じた日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービスを担当の生活支援員、専門員が援助してまいります。

2. 広報・啓発活動の充実

本会の活動に対する市民の理解と協力をさらに得るため、社協だより『ふれあう社会』、各種広報等案内 文書及びホームページ等の充実はもとより、事業を実施する中で本会のPRと周知を図ってきました。しか し、本会がどういう所なのか、何をする所か、市民には知られていないという実態が指摘されています。

このことは、地域市民のつながり・支えあいがますます必要とされるこれからの時代、その推進に町内会とともに、まさに「車の両輪」としての役割を果たすべき本会の今後の運営・活動に大きな影を落としている状況と言えます。また、町内会に一般会員の募集・会費の徴収に多大な協力をお願いしている今までの在り方に対する検証も求められています。

本会がその役割を果たしていく上で不可欠である本会の役割及び事業や活動への理解の重要性を踏まえ、今までと異なる方法でのPRと周知の方法の検討とその実施を通し、市民の本会への理解を図る『取り組み元年』とし、その実施に努めます。

3. 災害ボランティアセンター活動の推進

被災時に各地から駆け付けるボランティアの拠点施設となる災害ボランティアセンターの設置について、 平成31年1月に滝川市と滝川市災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定を締結しました。 近年、道内において地震・水害等による大きな災害が発生していますが、被災の対応について学ぶ機会が まだまだ少ないのが現状です。その課題の解決に向けた昨年度の計画はコロナ禍により停滞を余儀なくされ、 今年度もまた困難な状況が続くことも予想されますが、運営マニュアルを整備し、災害ボランティアコーディ ネーターの育成や、役職員、ボランティア関係団体の方々を対象とする「研修会」の開催を模索し、実施を 目指してまいります。

収 入	(単位:円)
介護保険事業収入	72,942,000
障害福祉サービス等事業収入	23,728,000
会費収入	3,097,000
経常経費寄附金収入	340,000
経常経費補助金収入	21,875,000
受託金収入	42,390,000
事業収入	1,396,000
貸付事業収入	600,000
共同募金配分金収入	4,156,000
負担金収入	380,000
受取利息配当金収入	19,000
その他の収入	60,000
施設整備等による収入	0
その他の活動による収入	45,457,000
合計	216,440,000

支 出	(単位:円)
社協活動拠点	57,105,000
法人運営事業	33,900,000
地域福祉事業	3,425,000
企画広報事業	987,000
ボランティアセンター事業	6,937,000
生活あんしんサポートセンター事業	11,856,000
受託事業拠点	35,434,000
配食サービス事業	20,462,000
友愛訪問サービス事業	3,667,000
福祉除雪サービス事業	11,305,000
介護事業拠点	123,901,000
訪問介護事業	69,725,000
障がい福祉サービス事業	23,728,000
居宅介護支援事業	30,448,000
合 計	216,440,000

任期

令和3年6月22日

6年)終結ま

度

五水業小齊十口天田藤 大黒清島佐吉中山田竹元造貫々井田田中 林田中戸藤本

重良和昭法典武満博敏利二喜善裕周信久吉幸夫男誠一彦男朗章秀夫八治視一誠稔

芳森服松千樋西齊賀田部平田郡岡藤

きみ子登弘也子

藤米副高会長 川常田務 石 璭 事

任期 令和3年6月22日 賢会の 終結ま

川市社会福祉協議会

役

員

(敬称略

市社会福祉協議会

和新小前眞髙川伊南古今理田保野田島橋原藤 屋野 評議員 ひとみ子 賢 弘 嗣 忠博 光子 雅 핆

員会の

之田島

美知

至 紀 敏 知 和 利 代 枝 代 友 明

新新

制度の利用に関すること

新

- ・成年後見制度を利用した いが、手続きが難しそう…
- ・成年後見制度や日常生活 自立支援事業について、 もっと詳しく

将来に関すること

・自分に何かあった時に、

障がいのある子どもの生

・身寄りがないので今後の

知りたい

活が心配

ことが不安



契約に関すること

ゆり

藤野

晃秀清一希志

・福祉サービスの利用や施 設入所を考えているが、 自分で契約の手続きが出 来ない



荒藤清須田なる。

財産に関すること

- ・物忘れがあり、自分でお金 の管理をすることが心配
- ・訪問販売や悪質商法の被 害を頻繁に受けている



」成年後見制度・日常生活自立支援事業 あんしんお預かりサービス

高齢者や障がいのある方が住み慣れた地域で自分らしく暮 らすことができるように成年後見制度や日常生活自立支援 事業についての相談や利用のお手伝いをします。また、金銭 の管理や諸手続きに不安のある方に生活支援員が訪問して お手伝いをします。ケアハウス・有料老人ホーム等に入居され ている方も利用が可能ですので、お気軽にご相談ください。

生活あんしんサポートセンター

22-2397 (月~金) 8:30~17:00 TEL

救急医療情報キット

65歳以上のおひとり暮らし世帯または75歳以 上のご夫婦世帯へ無料配布をしております。 (初回配布以降は1セット300円となります)



緊急時に必要な情報等を記入し、マグネットのついた袋に入 れ冷蔵庫等に貼付けます。本人が病状を説明することが難し い場合、救急隊員がキットを確認し救急活動に役立てます。

マグネット

救急医療情報キットのセット内容

安心情報カード







クリアケース

救急医療情報キット

ころ温まるご寄付をありがとうございます

【滝川市社会福祉協議会へ】

支えあい・いきいきポイントの換金分として125名 のボランティアさんよりご寄付 124.000円 4/22 清水 彰 様 30,000円

【滝川市社会福祉協議会 愛情銀行へ】

4/12.26 匿 名 様 5/ 7 宮田 忠美 様 5/14 岩木 紀美 様 6/21 青山 トミ様 清拭布 2袋 タオル 15本 清拭布 5箱 3袋 タオル

事務局の 新しい顔です!



令和3年5月1日付総務課総務係 事務員 松 浦 真智子

(ご寄付の税控除詳細につき にお尋ねください て お ま からの温 ます か いご寄付をお ₹

待ちし じち 地域

委員会

令和空程度 章珍語動 10/1~12/31

町内会・企業・福祉団体等のご支援のもと、赤い 羽根共同募金運動を行いました。

10/1 市内で街頭募金活動を行いました。

12/1~12/31

町内会・市内の学校・諸団体のご支援のもと、 歳末たすけあい募金運動を行いました。

3/26 市内小学校の新1年生へクリアファイル等を贈呈しました。

ご協力 おいがとうございました

ピンバッジ 第7弾



令和2年度 募金助成結果報告

歳末たすけあい募金 助成金助成結果

歳末見舞金贈呈事業(一部に助成を行いました。)

低所得者世帯 30世帯 **359,000**

事務委託費 17,000

地域使途計画助成

生活あんしんサポートセンター事業 262,866

福祉団体助成事業 899,000

令和2年度 収支決算報告

≪寄付金サービス区分≫

収入	(単位:円)
科目	金額
共同募金収入	4,530,613
一般募金収入	2,964,195
地域歳末たすけあい募金収入	1,566,418
災害たすけあい義援金収入	0
法人内部間取引収入	3,480,354
슴 計	8,010,967
支出	
科目	金額
法人内部間取引支出	4,530,613
共同募金配分金支出	3,480,354
一般募金配分金支出	1,942,488
地域歳末たすけあい配分金支出	1,537,866

計

8,010,967

令和2年度 募金結果報告

赤い羽根共同募金

【実績】 2,964,195円(62.4%)

【目標額】 4,750,000 円

歳末たすけあい募金

【実績】 1,566,418円(61.7%)

【目標額】 2,540,000 円

(単位:円)

赤い羽根共同募金 道地域計画助成金助成結果

ボランティアスクール事業 **55,000** ワークキャンプ事業 **45,000**

児童・牛徒ボランティア活動普及事業 100.000

災害見舞金

全損1件20,000半損1件10,000全焼1件20,000

赤い羽根共同募金 市町村地域計画助成金助成結果

生活あんしんサポートセンター事業237,134ボランティアセンター事業715,354企画広報事業740,000

≪事務費サービス区分≫

収入		(単位:円)
科		金額
法人内部間取引収入	λ	806,046
合	計	806,046
支出		·
科		金額
市業建士川		250 402

17	业 铝
事業費支出	350,482
事務費支出	81,461
法人内部間取引支出	374,103
a 計	806,046



朝川市共同豪

ご協力いただきたい額

赤い羽根共同募金|歳末たすけあい募金

4,650,000円 2,540,000円

(単位・田)

≪寄付金サービス区分≫

収入		(単12.円)
	科目	金額
共同募	享金収入	7,190,000
	一般募金収入	4,650,000
	地域歳末たすけあい募金収入	2,540,000
災害郭	菱援金収入	1,500,000
法人区	内部間取引収入	4,407,000
	<u></u>	13,097,000
支出		
	科目	金額
法人区	内部間取引支出	8,690,000
共同募	享金配分金支出	4,407,000
	一般募金配分金支出	1,536,000
	地域歳末たすけあい配分金支出	2,871,000
	<u></u>	13,097,000

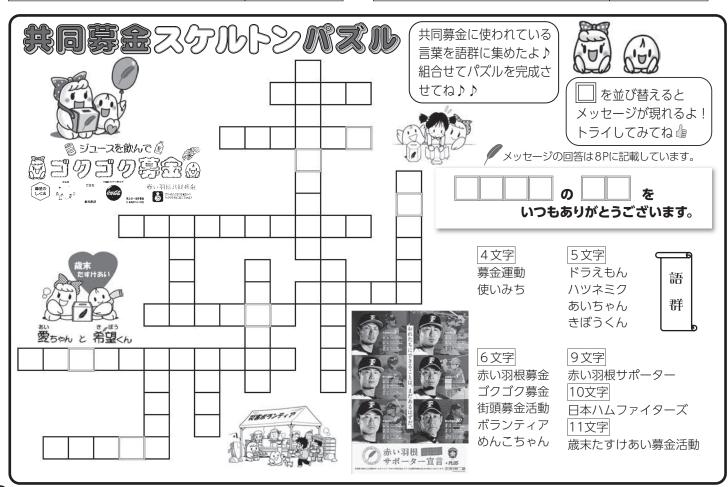
滝川市オリジナル

今年は滝川市・江部乙町合併50年記念バッジとなって バッチ募金へご寄付(500円以上)をいただいた方へ、 おります。数に限りがございますので、お問合せ・ご希望 滝川市共同募金委員会へご連絡願います。

令和3年度 顺安予算

≪事務費サービス区分≫

収入	(単位:円)
科目	金額
法人内部間取引収入	820,000
금 計	820,000
支出	
科目	金額
事業費支出	595,000
事務費支出	175,000
法人内部間取引支出	1,000
予備費	49,000
合 計	820,000



おしらせ

の感染拡大防止の観点から、 の活動や催し 定・または中止としております。 滝川市社会福祉協議会及び事務局引受団体 は、 新型コロナウイルス感染症 今年度は開催未

ヷークキャンプ』の中止について

今年度の開催を中止とさせていただきます ティアセンター主管の『ワークキャンプ』 例年8月上旬に開催している滝川市ボラン は

(事務局引受団体

|滝川市遺族会 水子観音管理協賛会

北海道介護福祉士会空知支部 滝川地区協力雇用主会

日本赤十字社北海道支部 滝川市ボランティア連絡協議会 滝川市共同募金委員会

|赤い羽根チャリティゴルフ大会 実行委員会 川市地区

金・義援金は日本赤十字社を通じて

皆さまからお寄せいただいた救援

募集受付を行っております

一時被災地へお届け.

しています。

|滝川市歳末たすけあい赤い羽根 歌謡大会実行委員会

■市民ボランティアの集い 実行委員会

日本赤十字社 北海道支部滝川市地区

令和2年度に皆さまからお寄せいただいた社資の 金額は次のとおりとなりました。ご協力ありがと うございます。

一般社資 法人社資

1,636,413円 31.753円

皆さまからご協力いただいた社資は災害に備 えた救護車両や資器材の整備、天災等で被害 を受けた人たちへの毛布・食糧・日用品など の救護物資の購入資金など、人道的活動に使 われます。

できます。

詳細につきましては、

ホームページにて随時 お知らせいたします。

滝川市社会福祉協議会の ームページはこちらの

QRコードからアクセス

中東人道危機救援金

バングラデシュ南部避難民救援金 令和4年3月31日まで 令和4年3月31日 まで

令和2年7月豪雨災害義援金 平成30年7月豪雨災害義援金 令和4年6月30日まで

令和4年3月3日まで

滝川市遺族会【会員募集のご案内】 終戦から75年が経過し、戦争の史実が風化されつつあ ります。戦没された方々に感謝の誠を捧げ戦没者遺族の 福祉増進と、平和の尊さを語り継ぐため活動しております。

【主な活動】

○追悼式・慰霊事業等のお知らせ(機関紙)の配布 年4回程度 ○護国神社例大祭への参加 など

≪お問合せ先≫ 滝川市遺族会 24-8640

社会福祉協議会会費ご協力のお願い

社会福祉協議会では、皆さまからご協力いただく会 費をもとに地域福祉事業を展開しています。今年度も 会費のご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

200円 一般会員 -世帯 2,000円 賛助会員 個 人 体 寸

特別会員

5,000円 5,000円



年、

今年の滝川市社協は

後

(共同募金スケルトンパズルのメッセージは『たくさんの募金をいつもありがとうございます』です。)

社会福祉法人滝川市社会福祉協議会 【発行】

滝川市明神町1丁目3番1号 NTT東日本滝川ビル TEL0125-24-8640 FAX0125-24-8657 ホームページ http://www.takikawa-shakyo.or.jp/ E-Mail fureai@takikawa-shakyo.or.jp

滝川市ボランティアセンター TEL22-2471 FAX24-8657 生活あんしんサポートセンター TEL22-2397 FAX24-8657 訪問介護事業所 TEL24-2351 FAX24-2352 TEL26-5055 FAX26-5084 居宅介護支援事業所すずらん

その中でも、 業は、一層の注意をはらいな す。特に在宅サービス関係事 新型コロナウイルス感染症感 ることと思います。体力の消 滝川市にも夏本番が訪れてい 皆さんのお手元に届く頃は、 がら日々の訪問を行っており、 染拡大防止に努め、 すに夏を乗り切りましょう。 この『ふれあう社会8月号』が 大切にしています。 万とのコミュニケーションを これから季節は夏にむか)中で活動を行っておりま 利用されている 水分補給を忘れ 未だ緊張

8